様式第５－（イ）－②　（兼業で主たる業種は指定業種。指定業種以外も営んでいる場合）

|  |
| --- |
| 中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定による認定申請書（イ－②） 　　　　　　　　　 　令和　　年　　月　　日 観　音　寺　市　長　殿 　 　　　　　　申請者 　 　　　　　 　 住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　 　 　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　印　　　　（注２）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（注３）　私は、　　　　　　　　　　業を営んでいるが、下記のとおり、　　　　　　　　　　　が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第２条第５項第５号の規定に基づき認定されるようお願いします。記　売上高等 　　 Ｂ－Ａ　　　　　　　　　　　　　×１００ 　　 Ｂ 　　　　減少率（全体）　　 　　 　％　（主たる業種）　　　　　％ Ａ：申込時点における最近３か月間の売上高等  　　 （全体）Ｃ　　　　　　　　　円　（主たる業種）Ｅ　　　　　　　　　　円　　Ｂ：Ａの期間に対応する前年の３か月間の売上高等 　　　　　　　　　　　　　　　　　  　　 （全体）Ｄ　　　　　　　　　円　（主たる業種）Ｆ　　　　　　　　　　円 |

（注１）本様式は、主たる事業（最近１年間の売上高等が最も大きい事業）が属する業種（主たる業種）が指定業種である場合であって、主たる業種及び申請者全体の売上高等の双方が認定基準を満たす場合に使用する。

（注２）主たる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。

（注３）「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を記入する。

（留意事項）

　①　本認定とは別に、金融機関及び香川県信用保証協会による金融上の審査があります。

　②　市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は香川県信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行うことが必要です。

観商第　　　号

令和　　年　　月　　日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注)本認定書の有効期間：令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

観音寺市長

５号認定売上高計算表（イー②）

**１　事業が属する業種毎の最近１年間の売上高**

※　指定業種における産業分類番号は、日本標準産業分類（平成２５年１０月改定）の細分類にて判断すること

※　本様式は、兼業で主たる業種が指定業種であり、指定業種以外の業種も営んでいる場合　　　　　　　 (円)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業　　　種　　　別 | 業種名（日本標準産業分類から） | 最近１年間の売上高等　　　　　　　　　　　　　　円 | 構成比　　　（％） |
| 細分類番号 | 細分類業種名 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 |
| 企　　業　　全　　体 | 　 | 100.0  |

**２　最近３か月間と前年同期の売上高の状況**  (円)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 企　　業　　全　　体 | 主　た　る　業　種 |
| **細分類**（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 当年（　　　年） | 前年（　　　年） | 当年（　　　年） | 前年（　　　年） |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 合計 | Ｃ | Ｄ | Ｅ | Ｆ |
| 減少率（％） | 　 | ％ | 　 | ％ |

※　最近３か月間とは、原則として、前月又は前々月から遡る連続した３か月のことをいう。

観 音 寺 市 長　殿

上記のとおり相違ありません。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　申請者

　　　　住　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印